

2021年6月9日
株式会社 電通グループ
代表取締役社長執行役員 山本 敏博
(東証第1部 証券コード: 4324)

電通グループ、Web3.0 時代における新たな情報流通インフラ構築に向けて シビラ社と資本業務提携

株式会社電通グループ(本社:東京都港区、代表:山本 敏博)とシビラ株式会社(本社:大阪府北区、代表:藤井 隆嗣、以下「シビラ社」)は、Web3.0^{*1}に関する技術と実績を有するシビラ社と資本業務提携契約を締結しました。

現在、欧州 GDPR をはじめとした個人情報の取り扱いに関する規制強化の動きが加速しています。それに伴い、W3C^{*2}などの標準化団体では、SSI(Self-Sovereign Identity)^{*3}に基づいたデジタルアイデンティティ識別子規格「DIDs」やデジタルアイデンティティ証明規格「Verifiable Credentials」、高利便性と高セキュリティを両立したパスワードレスオンライン認証規格「WebAuthn(FIDO2)」など、各国の法規制強化の動きを捉えて新たな国際標準規格の策定を進めています。

当社グループではこうした背景を踏まえ、個人・モノ・コンテンツなどにおける情報の主権者がこれらのアイデンティティ情報の保有・流通・活用などを主権的に制御できる情報流通インフラを Web3.0 の基盤技術を用いて構築することで、自律分散的な情報流通がなされる社会の形成を目指します。



シビラ社は Web3.0 を構成する標準規格やプロトコルに準拠した自己主権型のデジタルアイデンティティの構築を実現する最先端ソリューションの提供や R&D を行っています。当社グループは今回の出資を機に、こうしたシビラ社の Web3.0 に関する技術力と、当社グループならではの事業開発力、クリエイティビティー、ネットワークを掛け合わせることで、以下の3領域を中心とした R&D 活動を推進していきます。

1) Web3.0 時代の自己主権型 ID

コンテンツやブランドなど様々な toC 事業において、ユーザーとの中長期的な関係構築のためのエンゲージメントの向上が重要になってきています。そこで、「ユーザーのコミュニティ形成やパートナー化の促進」、「サービス外でのユーザー貢献の可視化・評価・貢献に対する還元を可能にするアプリケーション横断型のロイヤルティプログラムの構築」などを行うため、プログラマブル^{*4}な自己主権型 ID インフラの構築に共同で取り組みます。

2) Web3.0 時代のコンテンツ ID

アプリケーションが横断的に展開されるコンテンツの n 次利用において、「コンテンツ n 次利用にまつわるライセンス・マネジメント」、「コンテンツ利用により得た収益の一部を原作者へ確実に還元

する仕組み」、「コンテンツのデジタルアセット化による新しいマネタイズ」などを実現するため、プログラマブル^{※4}なコンテンツ ID インフラの構築を共同で推進します。

3) Web3.0 時代のソーシャルエコノミー

SDGs に代表されるソーシャルグッドな活動の持続的な成長には、企業・個人による自発的な貢献が促進されるためのインセンティブモデルの形成が重要だと考えています。そこで、「活動実績のデジタルアイデンティティ化」、「活動を楽しむコミュニティ形成の促進」、「金銭的報酬以外のことも含むさまざまなインセンティブの提供」などをプログラマブルに行うことのできる価値還元インフラの構築に共同で取り組みます。

※1 Web3.0

データに対するアクセス権・所有権を自己主権型で管理する SSI の考え方に則り、デジタル資産を軸にアイデンティティ構築を行う、価値のインターネット。

※2 W3C

WWW(World Wide Web) で使用される各種技術の標準化を推進するために設立された標準化団体。HTTP や HTML など、昨今のインターネットの規格を策定してきた実績がある。<http://w3c.org/>

※3 SSI(Self-Sovereign Identity)

自己主権型アイデンティティと呼ばれ、管理主体が介在することなく、個人が自分自身のデジタルアイデンティティ(デジタルデータ)をコントロールできるようにすることを目指す概念のこと。

※4 プログラマブル

プログラムによって動作を制御できる状態であり、契約・権利の自動執行やボーダーレスなアプリケーション連携を可能とする。

■シビラ社の概要

非金融分野におけるブロックチェーン技術および Web3.0 に関する技術の研究開発を行う企業。ブロックチェーン上のデジタルアセットを構成要素とした分散型アイデンティティ基盤プロトコルの R&D や、それを活用して自己主権型のデジタルアイデンティティの構築など企業の Web3.0 対応をサポートする ID as a Service 「dAuth」の提供を行っている。

社名	シビラ株式会社
所在地	大阪市北区曽根崎新地 1-13-22 御堂筋フロンティア
設立年月日	2015年3月13日
代表者	代表取締役 藤井 隆嗣
事業内容	ブロックチェーンおよび Web3.0 に関する R&D/ソリューション提供
URL	https://sivira.co/index-ja.html

以上

【投資に関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ 電通イノベーションイニシアティブ 鈴木、坪田

Email : innovation-initiative@dentsu.co.jp

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス

TEL : 03-6216-6601 Email : group-cc@dentsu-group.com

株式会社電通グループでは、新型コロナウイルス対策の一環として、現在リモートワークを実施しておりますので、同期間のお問い合わせは、Eメールにてお願いいたします。